

---

## 令和3年度事業報告(概要)

---

### はじめに

わが国の経済は、令和4年1月～3月期の実質GDP(国内総生産)は再びマイナス成長に転じ、コロナ禍の状況に応じて一進一退が続いている。コロナ禍の影響に加え、ウクライナ情勢の緊迫化や供給の混乱、コスト高といったリスクに直面し、また中国経済の減速懸念が急速に強まりつつあるなど不確実性の高い状況におかれている。

兵庫県においては、日本銀行神戸支店が公表した直近の管内金融経済概況によると、資源価格上昇の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとの、基調としては持ち直していることが示された。一方、会議所が実施した直近の緊急アンケート調査によると「現在もコロナ禍の影響が続いている」中小企業等が60%を超えており、地域経済の停滞が長期化している。

このような中、会議所にあつては、令和2年1月29日に開設した「新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口」を維持し、資金繰りや雇用維持、経営全般といった数多くの相談に対応してきた。また、3回目となる緊急アンケートを実施し中小企業等の状況把握に努め、中小企業等の要望を国・県・市へ届けるとともに、会議所の事業活動に反映させた。

「企業力の強化」については、国の一時支援金・月次支援金の事前確認や、小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金の事業計画書策定をサポートし、コロナ禍の影響を受ける800件超の中小企業等の事業継続・回復を支援した。販路開拓の支援では、国際フロンティア産業メッセ2021へ共同出展し12事業者が参加し自社商品やサービスをPRした。また4年4月に開設した「にしのみや起業家支援センター」の運営計画を専門家とともに策定した。

「地域力の強化」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10月に予定していた「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」、4年1月に予定していた「がんばろう日本酒！！西宮酒ぐらルネサンス販売会」を中止した。昨年発足した「にしのみやコーヒーの扉プロジェクト」では、コーヒーを地域資源として定着させるため、3年4月に33店舗が参加したスタンプラリーや4年2月に西宮阪急にてドリップ体験&販売会を実施した。

「組織力の強化」については、国・県・市の各種支援施策の活用を推進することにより、中長期目標であった3,000会員を回復し、期末会員数は3,015件となった。要望・提言活動の推進では、3回目の緊急アンケート結果に基づき事業者の声を国・県・市へ政策要望・意見を具申した。また物品調達等受注機会連絡会を組成し、市に対し市内事業者優先発注を要望し要綱制定等の一定の成果を得た。

「新しい商工会館の建設」については、3年3月から解体工事を着工、8月から建築工事を着工し4年3月にすべての工事を完了させた。会議所は4月1日に引渡しを受け、11日から新しい商工会館で業務を開始した。また、(公社)西宮納税協会や(一社)西宮青年会議所、仮移転していたテナントについても順次移転し活動を再開した。また新しい機能として、若者や女性、高齢者の起業・創業の一層の促進を

図るとともに、地域のにぎわい創出につなげ「地域とともにある」会議所を目指すため、にしのみや起業家支援センター及びにしのみや地域経済交流センターを設置した。

## 第1 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～

### 1. 中小・小規模事業者の支援

#### (1) 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者への支援

##### ① 新型コロナウイルスに関する経営相談窓口

設置 令和2年1月29日(水)より継続 \*全国商工会議所・商工会、政府系金融機関などに設置

場所 会議所内に常設

内容 資金繰り、雇用維持、各種補助金や給付金の申請支援を中心とした経営全般

##### ② 第3回緊急アンケート調査の実施

実施期間 5月10日～19日

調査方法 会員2,797事業所(4月末時点)を対象に、FAX及び郵送にて調査を行った

回答件数 454件(回収率16.2%)

##### ③ 国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進

一時支援金 事前確認件数：453件(内、給付済：418件、未申請・取下げ・不給付：35件)

月次支援金 事前確認件数：83件(内、給付済：70件、未申請・取下げ・不給付：13件)

##### ④ 新型コロナウイルス感染症対応のための経営相談体制強化(日本商工会議所)

企業派遣指導(相談 1事業所 3回、内容 事業再構築補助金の事業計画書作成)

個別相談会(相談 93件、小規模事業者持続化補助金の申請書作成)

#### (2) 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

##### ① 経営改善普及事業

◇巡回、窓口相談事業(巡回指導 3,570、窓口指導 3,095)

◇小規模事業施策普及事業

小規模事業者へ施策を案内するため、以下の案内チラシ・小冊子作成およびホームページをリニューアルした。

◇小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経融資)融資斡旋状況

日本政策金融公庫 マル経融資 斡旋件数 5件、斡旋金額 30,500千円

◇特別専門相談事業(法律・税務・経営・労働・技術・特許等)

中小企業経営の各種の問題を解決するために、法律・経営・税務・労働・特許・取引の専門家を配置し、具体的なアドバイスを行う。

相談件数 138件(税務相談(96件)、経営相談(7件)、法律相談(5件)、労働相談(27件)、

特許・商標・著作権相談(3件))

◇記帳継続指導

4名の委嘱税理士により、83事業者に対して延べ324日の指導を行った。

◇講習等の開催による集団・個別指導(特別専門相談を含む)

集団指導 回数 10回・211名、個別指導 回数 44回・138名

◇「働き方改革」相談窓口

西宮地区雇用対策協議会との共催、兵庫県社会保険労務士会西宮支部の協力により13回開催し、38件の相談に対応した。

② 北部地域における出張経営相談室(実施 12回)

相談 39件(内容 労務相談 1件、補助金・助成金相談 34件、融資相談 4件)

③ 兵庫県よろず支援拠点西宮サテライト

延べ28回の経営相談を行った。

(3) 小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進

認定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日

◇伴走型小規模事業者支援推進事業の実施(期間 令和3年4月～令和4年2月)

内容 経営分析・事業計画作成に係る支援ツールの導入、件数 6事業所

(4) 小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進

◇西宮商工会議所 BCP フォームの策定

事業継続の基本方針、対応体制・指揮命令系統、重要業務と目標復旧時間、対応拠点等を整理し、策定した。

◇指定感染症 BCP フォームの策定

指定感染症の大流行に備え、事前対策、感染防止対応、ならびに業務の継続、縮小、休止に関して、行動基準・実施基準を制定した。

◇事業継続力強化計画の策定支援

事業継続力強化計画の承認を目指す事業所の支援を行った。支援件数：4社、承認件数：3社

(5) 中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

① 経営革新等認定支援機関としての支援(中小企業119(旧ミラサポ)、経営力向上計画策定など)

中小企業119(旧ミラサポ)を活用した専門家派遣や、中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画の承認を目指す事業所の支援を行った。

② 小規模事業者持続化補助金、ものづくり補助金、IT導入補助金などの活用支援

小規模事業者持続化補助金(申請件数：118件)

兵庫県中小企業新事業展開応援事業(申請件数：59件)

事業再構築補助金(支援件数：47件)

ものづくり補助金(支援件数：4社、承認件数：3社)

経営革新計画の承認(支援件数：1社、承認件数：1社)

◇小規模事業者持続化補助金「事業支援計画書」作成

発行数：118件

◇小規模事業者持続化補助金個別相談会

実施日：令和3年5月、6月、8月、9月、10月、12月、令和4年1月、2月に34日間

専門家：中小企業診断士延べ34名 ※一般社団法人兵庫県中小企業診断士協会より派遣

相談件数：93件

③ AI・IoT・クラウドなどデジタル化による生産性向上を目指すIT活用セミナーやワークショップ等の実施

◇事業計画書作成基礎セミナー

(ア) 現状分析編(オンライン開催)(実施 2月16日)

講師：コンサルティング・シスト 代表 伊藤 慎吾 氏(中小企業診断士)

参加：20事業所

(イ) 戦略マップ編(実施 3月1日)

講師：コンサルティング・シスト 代表 伊藤 慎吾 氏(中小企業診断士)

参加：25事業所

◇ブランドの「作り方」と「守り方」セミナー(ハイブリット開催)(実施 2月22日)

内容 第1部：中小企業や小規模事業所にとってのブランドの重要性、ブランディングの目的

第2部：ブランドの守り方として、商標権の基礎を学ぶ

講師 株式会社 doushi 代表 清水 章充 氏 (最高ブランド責任者)

倉橋特許商標事務所 代表弁理士 倉橋 和之 氏(弁理士)

参加 リアル：4事業所 オンライン：22事業所

◇専門家派遣

実施：38事業所 95回実施

④ SNSやECサイト、WEBツールを活用したデジタル化の支援

◇Gビズ&Jグランツセミナー(実施 4月13日、8月30日)

内容 Gビズプライムアカウントの取得方法や、各種補助金の基礎情報、電子申請の方法について

講師 岡本コンサルティングオフィス 代表 岡本 隆 氏(中小企業診断士)

コアサポート株式会社 代表 黒野 秀樹 氏(中小企業診断士)

参加 第1回：7事業所、第2回：8事業所(オンライン参加)

◇いまさら聞けない情報セキュリティーのキホンセミナー(オンライン開催)(実施 7月30日)

内容 情報セキュリティーの基本、被害例を軸に実施

講師 IPA 独立行政法人 情報処理推進機構 佐藤 裕一 氏

参加 9事業所

◇デジタル推進ハイブリットセミナー(オンライン開催)(実施 9月17日)

内容 DX(デジタルトランスフォーメーション)の基礎について

講師 株式会社ビー・プランニング Webソリューション課長 大久保真樹 氏

参加 25事業所(オンライン参加)

◇デジタル推進ワークショップ(オンライン開催)(実施 9月24日、10月1日)

内容 デジタル化のメリット、社内でハードルなど、事例について

講師 株式会社ビー・プランニング Webソリューション課長 大久保真樹 氏

参加 4事業所(オンライン参加)

◇SNS活用最前線&Webマーケティングセミナー(ハイブリッド開催)(実施 12月24日)

内容 SNS活用の基本、SNSの特徴、インフルエンサー活用、ネット上でのブランディング、炎上対策について

講師 合同会社 Well co 代表社員 藤田 泰仁 氏(集客戦略コンサルタント)

参加 リアル会場：9事業所 オンライン会場：45事業所

◇Googleマイビジネス&ブランディングワークショップ(実施 1月13日、21日)

内容 Googleマイビジネスの基本について

講師 合同会社 Well co 代表社員 藤田 泰仁 氏(集客戦略コンサルタント)

参加 第1回目 リアル会場：13事業所、第2回目 リアル会場：5事業所 オンライン：6事業所

⑤ 生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革、健康経営の推進

第1 - 3. 雇用対策・人材育成の支援を参照

⑥ 日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化

◇日本政策金融公庫および公的機関との連携状況

(ア)定例融資個別相談会

定例融資個別相談会を11回開催し47件の相談があり、9件の融資が決定した。

(イ)パンフレットスタンドによる金融機関等のマル経融資制度等の情報発信

小規模事業者に、マル経融資制度等の情報等を発信するため、西宮市内金融機関15カ所と税理士事務所5カ所にパンフレットスタンドを設置している。

⑦ 市内大学との産学連携の推進による新商品やサービスの開発支援、市内若年者への市内企業認知活動(キャリア教育支援)

◇西宮就職フェア 2021(実施 7月2日)

参加者：企業8社、求職者29名

◇西宮市若年者等合同就職面接会(実施 10月29日)

参加者：企業10社、求職者23名

◇市内大学との産学連携の推進

(ア)武庫川女子大学と市内事業者との産学連携(期間 6月～12月)

発表者：武庫川女子大学 赤岡ゼミ 先生、学生9人

⑧ 制度改正に伴う専門家派遣等事業

期間 5月～1月、派遣 11社・16回

## 2. 起業・事業承継の支援

(1) 起業フェーズにおける切れ目のない支援、ターゲット・業種別の支援

◇起業家支援セミナー(実施 6月23日)

起業予定者等を対象に、動機付けや事業計画策定のための基礎知識等を伝えた。

講師 有限会社未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

参加 28名

◇起業塾

起業予定者等を対象に、専門家指導とともに事業計画策定を支援し、起業家を育成した。全3回。

① 第1回西宮起業塾

【第一部】(実施 7月～8月)

参加 オフライン22名、オンライン19名

講師 有限会社未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

【第二部】

・広報・ブランディングコース(実施 8月17日、24日)

講師 株式会社マジックマイスターコーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘 氏

SOE 代表 岡 堅太 氏

参加 31名

・IT活用コース(実施 8月18日、25日)

講師 モバイルエール 代表 橘 明日香 氏、桜花プランニング 代表 西村 陽太 氏

参加 30名

・税務・資金調達コース(実施 8月17日、24日)

講師 松尾卓税理士事務所 代表 松尾 卓 氏  
日本政策金融公庫 神戸東支店 国民生活事業 融資第二課長 細川幸司 氏

参加 30名

・女性起業家応援コース(実施 8月18日、25日)

講師 みらいラフター 代表 田中 久美子 氏  
日本スケジュールリング協会 代表理事 浅野 夏悠 氏

参加 24名

② 第2回西宮起業塾(実施 11月5日、11日、18日、25日)

講師 有限会社未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏、松尾卓税理士事務所 代表 松尾 卓 氏  
日本政策金融公庫 神戸東支店 国民生活事業 融資第二課長 細川幸司 氏

参加 24名

◇経営者塾

起業間もない者等を対象に、課題ごとワークショップ開催した。

(ア) 起業支援助成金申請サポートセミナー(実施 6月8日)

講師 アオイコンサルタンツ株式会社 代表取締役 福田 侑摩 氏

受講 25名

(イ) 飲食店開業セミナー(実施 3月2日、9日)

講師 兵庫栄養調理製菓専門学校 日本料理教授 柏木 直樹 氏

じゅげむ 代表 山崎 哲 氏、神戸キーマカレー 代表 中橋 恵美 氏

株式会社 Replace 執行役員 三好 悠太 氏、株式会社 ICC 代表取締役 林 拓真 氏

Daigas エナジー株式会社 紺谷 保史 氏

受講 19名

③ プラス1DAY 起業塾(実施 3月16日)

講師 有限会社未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

しばはら行政書士事務所 代表 柴原 重太 氏

アロマコンサルティング CHEERS 代表 松本 真規子 氏

一般社団法人 Candy 親子カレッジ 代表理事 大森 早苗 氏

受講 19名

◇専門家相談(実施 3月4日～15日)

相談 7名、実施 8回

(2) にしのみや起業家支援センターの開設

① にしのみや起業家支援センター運営会議

令和4年度に竣工予定の新しい商工会館内に設置する「にしのみや起業家支援センター」の開設のため、西宮商工会議所、西宮市商工課、起業家支援専門家(中小企業診断士)で運営会議を立ち上げ、内容の概要等を決定した。

② にしのみや起業家支援センター運営計画の策定

にしのみや起業家支援センター運営会議にて決定した概要等に従い、詳細な運営計画を作成した。

③ にしのみや起業家支援モデル事業の実施

◇第3回西宮起業塾(みや女起業ビギナー塾)(実施 2月2日、10日、15日、22日)

講師 有限会社未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

日本スケジューリング協会 代表理事 浅野 夏悠 氏

岡田トータルサポートオフィス 代表/税理士 岡田 昌子 氏

& STORAGE 代表 角一 まり子 氏、モバイルエール 橘 明日香 氏

HANAGUMI 船積 優子 氏、みらいラフター 代表 田中 久美子 氏

参加 18名

(3) 事業承継の支援

◇兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携

延べ2件の診断実績等報告と、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引継ぎを3件行った。

◇(税務・会計面からの)後継者育成セミナー(実施 11月4日)

講師 税理士法人 長沼税理会計事務所 代表 長沼 隆弘 氏

参加 10名

3. 雇用対策・人材育成の支援

(1) ウィズコロナ時代を生き抜く組織づくりの支援

◇集合セミナー

① ウィズコロナ時代を生き抜く！職種別実践スキルプログラムセミナーの開催

今だからこそその“接遇対応”セミナー(実施 10月25日)

講師 株式会社 JAPAN・SIQ 協会 代表取締役 米谷徳恵 氏

参加 7名

オンラインのための PowerPoint 講座(実施 11月4日)

講師 パソコンサポート OVA 代表 大林ひろこ 氏

参加 15名

With コロナ時代、管理職と部下の関わり方講座(実施 11月25日)

講師 株式会社経営人事教育システム 講師 華 多真美 氏

参加 5名

インサイドセールス入門講座(実施 12月9日)

講師 株式会社経営人事教育システム 講師 大木 孝仁 氏

参加 3名

◇オンサイト型カスタマイズ研修の実施

人材育成をテーマにしたオーダーメイド型の研修実施を公募し、12社に対して研修を行った。

(2) 西宮地区雇用対策協議会との連携事業

① 新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、就業規則などセミナーの開催

◇新入社員研修事業(実施 4月5日・6日、9月24日)

令和3年度新入社員や第二新卒社員等を対象とした新入社員研修及びフォローアップ研修を、西宮地区雇用対策協議会との共催で実施。

受講 新入社員研修 71名(27事業所)、フォローアップ研修 28名(15事業所)

◇雇用シェア活用説明会の開催(8月12日)

在籍型出向支援制度と産業雇用安定助成金のポイントを解説するセミナーを行った。

講師 兵庫労働局職業安定部雇用情報官 山田 隆広 氏 他

参加 8名

◇労務リスク管理セミナーの開催(配信期間 1月21日~2月25日)

疫病や自然災害等の労務リスクに対応するためノウハウを学ぶオンライン配信型セミナーを行った。

講師 上田社会保険労務士事務所 代表 上田篤 氏 他

参加 52名

(3) 兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

◇働き方改革相談窓口の開設(実施期間 4月~3月(12回実施))

主催 西宮地区雇用対策協議会、西宮商工会議所/兵庫県働き方改革推進支援センター

協力 兵庫県社会保険労務士会西宮支部

件数 20件

#### 4. 販路開拓の支援

(1) 国際フロンティア産業メッセへ2021への出展支援(実施 9月2日~3日)

場所 神戸国際展示場1・2号館(神戸ポートアイランド)

出展 参加事業所数12社(会場全体368社・団体)

(ア)出展時の販促活動に関する個別支援

専門家派遣日 8月18日、19日(2社)、延べ支援回数 3回

(イ)展示会出展時の共同配布物作成

(2) 阪神間4商工会議所会員大交流会(主観:伊丹商工会議所)の実施(実施 2月4日)

新型コロナウイルス感染拡大により『第2部会員大交流会は中止』となり、第1部のみが開催された。

内容 アフターコロナを見据えたりモート活用法と働き方改革

講師 サイボウズ(株)チームワーク総研シニアコンサルタント なかむらアサミ氏

(3) SNSや各種メディアの活用による販路拡大を目指すIT活用セミナーの実施

第2-1-(5)-④ 参照

(4) 事業者間のマッチング支援(ザ・ビジネスモールの活用推進)

◇ザ・ビジネスモール等

登録 当所会員252事業所(内、プレミアムメンバーサービス(有料) 当所会員4事業所)

## 5. 持続可能な社会の実現

(1) 関連セミナーや視察会の実施によるSDGs(持続可能な開発目標)の推進

◇関西SDGsプラットフォームへの参画

◇事業者のためのSDGsセミナー(オンライン型) \*主催:工業部会(実施 11月25日)

講演 「事業者のためのSDGsセミナー」

～SDGsの知識～導入までをセミナー及びゲームにより習得します～

講師 一般社団法人SDGs推進士業協会 理事・弁護士 坂 昌樹 氏

参加 7名

◇西宮市環境計画推進パートナーシップ会議

## 第2 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～

### 1. 地域資源のブランド化

(1) 日本酒の振興

① 西宮酒ぐらルネサンスと食フェア

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、昨年度に引き続き2年連続開催を中止した。

② 西宮日本酒学校の開催

◇「にしのみや日本酒学校」の開校

昨年に続き今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となった。

◇歳開(くらびらき)2021

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、催行中止となった。

(2) 第22回西宮洋菓子園遊会の開催

新型コロナウイルス感染予防対策のため開催を中止した。

◇代替イベント ～配信限定でクリスマスケーキが食べられる～おうちでスイーツライブ

実施 11月23日

参加 5店舗

(3) 西宮洋菓子研究会の自主的な運営を支援

西宮市内の洋菓子店のブランドイメージを確立させるため、17店舗が参加している西宮洋菓子研究会の活動支援を行った。

(4) 和菓子の地域ブランド「とおかし」の支援

西宮神社で斎行される旬祭「十日参り」にて「とおかし」を、市内和菓子店11店舗(同実行委員会10店舗とその他1店舗)が4月より月替わりで納めた。

(5) 新たな地域資源の発掘と活用支援

西宮市内の事業者、西宮市、西宮観光協会とともに立ち上げた「にしのみやコーヒーの扉プロジェクト」活動を、下記の通り行った。

参加メンバー 6名、定例会(会議) 36回開催

◇スタンプラリー(期間 4月7日～6月20日)

店舗 33店舗、参加 4,620名

◇ドリップ体験会、販売会(実施 2月12日、2月13日)

店舗 5店舗、参加者：181名

(6) 西宮市・西宮観光協会と連携した「まちなか観光」の推進

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインでの開催となった。

## 2. 商店街・まちなか活性化の推進

(1) 西宮市商店市場連盟との連携

西宮市商店市場連盟と連携し、小売市場並びに商店街等を支援した。また、同連盟の定例理事会に参加し、実施事業に係る情報交換や関連事業に対し後援等のサポートを行った。

(2) 兵庫県・地域活性化集客イベント支援事業の活用支援

① 地域商店街イベント開催の支援

地域商店街のバル開催はなし

② 兵庫県阪神南県民センターの地域活性化集客イベント支援事業の活用支援

地域のにぎわいを創出し、当地域の魅力を広く内外に発信し、交流人口の増加を図るため、観光関係団体や商店街・小売市場、実行委員会等が実施する集客・交流イベントを支援、市内 8 団体の申請があった。

(3) 兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金、空き店舗整備活用事業(空き店舗補助金)の活用支援

商店街・小売市場内の空き店舗で新規開業される方への助成金について、開業を希望する事業所を支援した。結果、5 事業所に助成金が交付決定された。

(4) AR を活用した店舗の集客・販促の支援

JR 甲子園口ほんわか商店街にて、AR を活用した店舗の動画・商品紹介をガイドマップに組み込むことにより、紙面のみのガイドマップ以上の効率的な訴求効果を狙った。

参加：11 事業者

### 第 3 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～

#### 1. 新規会員の獲得と定着

(1) 会員増強検討会議による組織一丸となった会員増強の推進

① 第 1 回(実施 6 月 23 日(書面による表決)、議題 (a)会員総数の変遷 (b)退会理由の分析)

② 第 2 回(実施 3 月 18 日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)退会理由の分析、参加：13 名)

(2) 全会員への巡回訪問による会員満足度の向上

会員との関係性を強化するため全会員への巡回訪問を目標に取り組み、令和 3 年度は、88.4%の会員事業所との巡回・窓口等による接触を図った。

#### 2. 組織財政基盤の強化

(1) 正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

① 正副会頭会議

通期 11 回開催し、令和 2 年度会議所事業報告・決算、令和 3 年度会議所事業活動方針、令和 4 年度会議所事業計画・予算、令和 4 年度兵庫県・西宮市への予算要望、新西宮商工会館の建設推進などを中心に諸課題について協議した。

## ② 常議員会

通期4回の常議員会を開催し、以下について諸課題が審議された。

### [協議事項]

1. 令和2年度事業報告(案)、収支決算(案)及び監査報告
2. 令和3年度補正予算(案)
3. 令和4年度事業計画(案)、収支予算(案)
4. 常議員・監事の選任
5. 顧問の委嘱
6. 当所顕彰規程等による顕彰及び弔意
7. 会員入退会

### [報告事項]

1. 新西宮商工会館の建設推進
2. 新西宮商工会館建設推進特別委員会開催報告
3. 令和3年度事業進捗状況報告
4. 令和3年度各委員会開催報告
5. 令和3年度各部会の開催報告
6. 第3回新型コロナウイルス感染症に関する緊急アンケート結果報告
7. 令和4年度西宮市政に対する要望、回答報告
8. 令和4年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望
9. 物品調達に関する市内事業者への優先発注の取り組み
10. 創立80周年記念事業
11. 西宮商工会館竣工式及び竣工式典の開催
12. 議員の異動

## ③ 議員総会

(ア)第153回通常議員総会(実施 6月28日)

議員 97名(うち書面提出者 40名)

### ◇議事

[協議事項] 令和2年度事業報告(案)、令和2年度収支決算(案)及び監査報告、常議員・監事の選任  
顧問の委嘱、所顕彰規程等による顕彰、会員入退会

[報告事項] 各委員会の開催報告、第3回新型コロナウイルス感染症に関する緊急アンケート結果報告、物品調達に関する市内事業者への優先発注の取り組み、新西宮商工会館の建設推進  
議員の異動、行事報告等

(イ)臨時議員総会(第640回常議員会と合同開催)(実施 12月20日)

出席 96 名(うち書面提出者 31 名)

◇議事

[協議事項] 令和 3 年度補正予算(案)、常議員の選任、当所顕彰規程等による顕彰及び弔意  
会員入退会の承認

[報告事項] 新西宮商工会館の建設推進、令和 3 年度事業進捗状況報告、令和 3 年度各部会の開催  
報告、創立 80 周年記念事業、議員の異動、行事報告等

(ウ) 第 154 回通常議員総会(第 641 回常議員会と合同開催)(実施 3 月 22 日)

出席 92 名(うち委任状提出者 45 名)

◇議事

[協議事項] 令和 3 年度西宮商工会議所収支予算変更の件、資金の借入の件、令和 4 年度西宮商工  
会議所事業計画及び収支予算決定の件、会員入退会承認の件

[報告事項] 令和 3 年度各委員会開催報告、第 9 回新西宮商工会館建設推進特別委員会開催報告  
西宮市施策並びに令和 4 年度予算に関する要望に対する回答報告  
令和 4 年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望  
西宮商工会館竣工式及び竣工式典の開催、行事報告等

④ 議員協議会

令和 3 年度の開催は無し。

⑤ 議員懇談会・議員懇親会

(ア) 議員懇親会(実施 12 月 20 日)

出席者 58 名(来賓等含む)

⑥ 議員クラブ

(ア)事業活動

当所活動への役員・議員の積極的な参画と相互親睦のため、議員クラブ事業活動を行っている。

◇ゴルフ大会(秋季 11 月 10 日、参加者 21 名)

◇ハイキング大会(3 月 19 日、参加者 9 名(同伴者等含む))

布引の滝から再度公園・山田道コース 昼食懇親会：弓削牧場

◇研修視察旅行(中止)

◇社会貢献事業

\*事業助成 令和 3 年 8 月 22 日開催予定の「第 30 回西宮商工会議所くすの木コンサート」が中止  
となり、来年度「第 30 回記念大会」に向けて一部助成を行った。

(2) 会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実施支援

◇福祉共済事業

アクサ生命保険株式会社と提携し、会員事業所の福利厚生の実現に努めた。

共済制度加入事業所数 くすのき共済：81 事業所、特退金：81 事業所

(3) 商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、試験の施行

当所の会員をはじめとする事業所に勤める従業員、一般市民、生徒・学生等を対象に各種検定試験を実施している。本事業は商工業者の健全な発展に貢献するものである。なお、令和3年度における各種検定試験の内容は次のとおりとなった。

◇日本商工会議所検定試験(全国統一ペーパー試験)

簿記検定試験(計8回、1級/2回、2級/3回、3級/3回)

◇日本商工会議所検定試験(ネット検定、随時施行)

簿記初級、原価計算初級、リテールマーケティング(販売士)検定試験、電子会計実務、日商PC(文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)、ビジネスキーボード、キータッチ2000、日商プログラミング、日商ビジネス英語

◇東京商工会議所検定試験(ネット検定、年2回施行)

ビジネス実務法務検定試験、カラーコーディネーター検定試験、環境社会(e c o)検定試験、福祉住環境コーディネーター検定試験、B A T I C(国際会計)検定試験  
ビジネスマネジャー検定試験

(4) 珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、試験の施行、競技大会の開催

令和3年度における珠算競技大会の開催回数は次のとおりである。

◇珠算検定及び珠算競技大会…計31回

上級珠算検定試験/3回、暗算検定試験/8回、下級珠算検定試験/5回、  
暗算準級検定/5回、段位認定試験/3回、準級珠算検定試験/5回、珠算競技大会/2回

(5) 会議所パソコン教室の運営

◇IT啓発事業(パソコン教室)

令和3年度は商工会館建て替えのため、西宮建設会館にて開講した。

受講者数 一般市民を含め延べ26,900余名

(6) 職員の資質及びモラルの向上

兵庫県商工会議所連合会が主催する経営指導員研修(一般1回、特別・専門3回)や日本商工会議所主催の事業担当者別研修を受講するなど、職員全体の資質向上を図った。

(7) 部会・委員会活動の活性化、青年部・女性会活動の支援

① 委員会

(ア) 総務企画委員会

- (a) 第1回(実施 6月15日) 第38回常議員会・第153回通常議員総会合同会議  
令和2年度事業報告(案)、令和2年度収支決算(案)、新西宮商工会館の建設推進
- (b) 第2回(実施 12月14日) 令和3年度補正予算(案)  
第640回常議員会・臨時議員総会合同会議、議員懇親会、創立80周年記念事業(案)
- (c) 第3回(実施 3月7日) 令和3年度補正予算(案)、令和4年度事業計画(案)  
令和4年度収支予算(案)、新西宮商工会館の建設推進

(イ) 企業力強化委員会

- (a) 第1回(実施 3月14日) 事業進捗報告、令和3年度補正予算(案)、令和4年度事業計画(案)  
令和4年度収支予算(案)、西宮商工会館の建設推進

(ウ) 地域力強化委員会

- (a) 第1回(実施 3月16日) 令和3年度事業進捗、令和3年度補正予算(案)  
令和4年度事業計画(案)、令和4年度収支予算(案)、新商工会館建設推進

(エ) 組織力強化委員会

- (a) 第1回(実施 3月18日) 令和3年度事業進捗状況報告及び補正予算(案)  
令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)、新商工会館の建設推進について  
会員増強検討会議

(オ) エコタウンづくり推進特別委員会

※未開催

(カ) 新西宮商工会館建設推進特別委員会

- (a) 第7回(実施 8月20日) 新西宮商工会館の建設推進、工事の進捗状況、寄付金の募集  
起業家支援センター、地域交流センターの整備、新商工会館建設に係る今後の日程
- (b) 第8回(書面による報告、発送 12月14日) 工事の進捗状況など、建設協力金の応募状況  
商工会館におけるSDGsの取り組み、商工会館建設に係る今後の日程、  
今後のスケジュールについて
- (c) 第9回(実施 3月3日) 西宮商工会館の建設推進、施設計画の見直し、資金計画の見直し  
収支計画の見直し、管理計画の見直し、西宮商工会館におけるSDGsの取り組み  
西宮商工会館における安全・安心の取り組み

② 部会

(ア) 食品産業部会

- (a) 役員会(実施 7月28日) 令和3年度部会事業計画について

- (b) HACCP の考えを取り入れた衛生管理セミナー(実施 11月19日) 参加 8名
- (イ) 工業部会
  - (a) 事業者のための SDGs セミナー(オンライン型)(実施 11月25日) 参加 7名
- (ウ) 建設業部会
  - (a) 令和3年度西宮市への要望書提出(実施 8月25日)
  - (b) 令和4年度要望への回答説明会(実施 1月27日)
  - (c) 情報連絡会(実施 10月8日) 参加 69名  
 内 容：管内の暴力団情勢、最近の不当要求の傾向、不当要求対応要領
- (エ) 小売業部会
  - (a) 小さな事業者のための IT 活用のススメ(オンライン配信、実施 1月27日) 参加 27名
- (オ) 卸売業部会
  - (a) 役員会(実施 7月19日) 令和2年度部会事業報告、令和3年度部会事業計画(案)
  - (b) サイバーセキュリティーセミナー2021(実施 11月16日) 参加 15名
- (カ) 専門サービス業部会
  - (a) 役員会(実施 7月28日) 令和2年度部会事業報告、令和3年度部会事業計画(案)
  - (b) 「夙川グリーンタウンに学ぶ「これからの商業施設・店舗が目指すもの」セミナー  
 (実施 1月13日) 参加 13名
- (キ) 情報・生活サービス業部会
  - (a) Marketing Today セミナー(実施 11月8日) 参加 25名
- (ク) 不動産業部会
  - (a) デジタル化セミナー(ハイブリット形式)(実施 1月11日) 参加 20名
- (ケ) 金融保険業部会
  - (a) 役員会(実施 7月19日) 令和2年度部会事業報告、令和3年度部会事業計画(案)
  - (b) 万博をはじめとする関西大型プロジェクトの現状についてセミナー(実施 11月12日)  
 参加 32名
- (コ) 交通運輸業部会
  - (a) 西宮警察交通課との意見交換会(実施 11月24日) 参加 8名

### ③ 青年部

青年部は、会員相互の啓発と親睦を図り、企業経営者としての研鑽に努め、当所の事業活動の一翼を担い、もって地域中小企業の総合的振興・発展と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。令和3年度末の会員数は145名である。

### ④ 女性会

当所女性会は昭和48年に創立され、現会員数は34名である。日本商工会議所が実施したビジネス

コミュニティ型補助金に「SDGs ブランディングで企業価値の向上を目指す事業」をテーマに申請をおこない、採択され、SDGs セミナーやラジオ番組制作、ホームページや冊子の作成に取り組んだ。

### 3. 情報発信力と会員事業所の繋がり強化

#### (1) 会議所活動の情報発信

##### ◇西宮商工会議所所報(れぼると)の発行

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の政策などを広報し、併せて会員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぼると)を年 12 回(毎月)発行した。

また、「PR 便」サービスは 45 回の利用があるなど好評を得た。

\*発行間隔…毎月、年 12 回発行

\*発行部数…3,100 部/月、令和 3 年度合計 37,200 部

##### ◇先進事例等取組 PR

所報れぼるとの西宮逸品図鑑コーナーにて取組みを紹介した。

紹介事業所数：11 事業所

##### ◇ホームページとフェイスブック

「新型コロナウイルス関連の支援策情報」や、「セミナー・イベント情報」「検定・資格試験情報」「貸し会議室情報」を中心に情報発信を行い、当所事業の魅力を PR した。

・各種情報更新回数：155 回/年

・訪問数：6,663 件/月平均

・ページビュー数：14,533 ページ/月平均

平成 25 年度より Facebook ページを開設し、当所事業の案内や経営に役立つ情報、各種検定試験の情報などをリアルタイムで発信している。

#### (2) 外部報道機関への情報提供の推進

市民向け大規模イベントや新型コロナウイルス関連支援策など、ニュース性がある取り組みについて、西宮市市政記者クラブにて記者レクを行うとともに、マスコミ各社の取材に積極的に応じ、会議所活動の情報発信に努めた。

#### (3) 会員サービス事業の推進

##### ① 労働保険事務の代行

##### ◇労働保険事務組合

労働保険の加入手続きや保険料の申告納付、その他労働保険に係る手続きを、事業主に代わって行う。令和 3 年度末受託事業所：119 事業所(新規委託 1 事業所、委託解除 2 事業所)

② 貿易関連証明の発給

令和3年度の発給件数は、1,232件(前年741件、前々年781件)、サイン証明は401件(前年364件)と増加した。

③ 小規模企業共済、経営セーフティ共済(中小機構)の事務委託

◇小規模企業共済制度

この共済は、経営者のための退職金積立の制度である。

17件の新規加入と1件の脱退があり、年度末の加入者数は631件となった。

◇経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)制度

この共済は、取引先事業者の倒産による連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための制度である。

15件の新規加入と3件の脱退があり、年度末の加入者数は93件となった。

④ 健康診断、PET/CT検診の受診料割引サービス

◇健康診断補助サービス事業

健康診断を希望する会員事業所に対し、当所が料金の一部を補助する利用券を発行している。

今年度は、43事業所、472名の利用があった。

兵庫医科大学病院と提携して、PET/CT検査と人間ドック健診を会員事業所に会員価格で提供している。

今年度は、人間ドック検診—8事業所、22名、PET/CT検査—0事業所、0名の利用があった。

⑤ ひょうごDCプラン

神戸商工会議所とりそな銀行が共同運営する「確定拠出年金制度(DC制度)」を推進している。

加入事業所数 令和3年度 0件

(4) 賀詞交歓会の開催

令和4年1月6日、令和4年賀詞交歓会(西宮商工会議所主催、公益社団法人西宮納税協会・一般社団法人西宮青年会議所・西宮貿易協会共催)が、会員事業所をはじめ、末松文部科学大臣、片山兵庫県副知事、石井西宮市長、国会議員・県議会議員・市議会議員、行政官庁及び在関西領事館の来賓等を含め約360名の参加のもと、ホテルヒューイット甲子園において盛大に開催された。

(5) 「市民に拓かれた商工会議所」の推進

① くすの木コンサートなど、社会貢献活動の推進

新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

② 国際交流活動の推進

令和3年度は姉妹友好都市との周年事業等の実施はなかった。

#### 4. 要望・提言活動の推進

- (1) 各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約
- (2) 国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申
- (3) 兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の開催

##### ◇令和4年度兵庫県政に対する要望

令和3年8月26日開催の兵庫県商工会議所連合会役員会において要望案が承認され、令和3年10月25日、兵庫県商工会議所連合会家次会頭より兵庫県斎藤知事に要望書を提出。令和4年3月29日に兵庫県より回答があった。

##### ◇令和3年度兵庫県政に対する要望

10月11日、辰馬会頭より石井市長に要望書を提出。令和4年1月26日、西宮商工会館において、要望に関わる回答内容の説明と懇談会が開催され、石井市長から辰馬会頭に回答書が手渡された。

##### ◇大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会（「空港活性協」）

関西経済の活性化を継続させるには、大阪国際空港の利便性を継続し、向上させることが必要であり、地元の3会議所（伊丹商工会議所、豊中商工会議所、池田商工会議所）がイニシアチブをとり、当所も地域総合経済団体として当会の運営に当たっている。

##### ◇名神湾岸連絡線の整備について

既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和はもとより、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路であることから、神戸・尼崎・西宮商工会議所は兵庫県はじめ各市と連携し、名神湾岸連絡線の早期実現を国に対し要望している。

- (4) 日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携

- ① 日本商工会議所（日商） 合同委員会、常議員会、議員総会等に参加した（開催 7回）
- ② 関西商工会議所連合会（関西商連） 総会に参加した（開催 1回）
- ③ 兵庫県商工会議所連合会（兵商連） 専務理事・事務局長会議に参加した（開催 10回）

#### 第4 西宮商工会館の建設

##### ◇西宮商工会館の建設推進

西宮商工会館は令和3年3月から解体工事を着工、8月から建築工事を着工し4年3月にすべての工事を完了させた。会議所は3月31日に引渡しを受け、8(金)～10(日)に移転作業を行い、11日(月)から新しい商工会館で業務を開始した。また、納税協会や仮移転していたテナントについても順次移転を完了した。

##### ◇新西宮商工会館建設推進特別委員会

第3-2.-⑦-①-(カ) 新西宮商工会館建設推進特別委員会 参照

◇主な施設の整備

(a) にしのみや地域経済交流センター

商工会館は「地域とともにある」を基本に、地域の多彩な活動を支援するとともに地域マルシェなどのイベントなどにも対応し、地域に開かれ、地域活動を支援する施設として整備した。

(b) にしのみや起業家支援センター

起業・創業しようとする若者、女性、高齢者などすべての人たちをワンストップで支援するため、いつでも、だれでも利用でき、必要に応じて経営指導員、専門家の支援を受けられる施設として整備した。

◇西宮商工会館における SDGs の取り組み

西宮商工会館で SDGs(持続可能な開発目標)がどのように反映されているか第8回特別委員会(12月14日文書報告にて開催)で、17のゴールの内、No.3 すべての人に健康と福祉を、No.4 質の高い教育をみんなに、No.5 ジェンダー平等を実現しよう、No.6 安全な水とトイレを世界中に、No.7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに、No.8 働きがいも経済成長も、No.9 産業と技術革新の基盤をつくろう、No.10 人や国の不平等をなくそう、No.11 住み続けられるまちづくりを、No.12 つくる責任つかう責任、No.15 陸の豊かさも守ろう、No.16 平和と公正をすべての人に、についてそれぞれ該当する内容を報告した。

◇西宮商工会館における安全・安心の取り組み

商工会館の建設にあたり、コンパクトで効率的(機能的)であること及び安全・安心できる施設であることを第一に掲げて取り組んできた。新しい商工会館には「にしのみや起業家支援センター」や「にしのみや地域経済交流センター」など、今までにない機能を整備することから、より高い安全・安心が求められるものと考えており、第8回特別委員会(12月14日文書報告にて開催)で、1.地震等の災害対策、2.水害、浸水対策、3.火災対策、4.防犯対策、5.感染症への対策、6.日常事故の防止対策、7.ユニバーサルデザインの7項目について報告した。

## 第5 関連団体事務の受託

### 1. 西宮貿易協会

諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

会員数 18 事業者

- ・ 10月7日 中小企業のための効率的な国際物流セミナー(出席者46名)

## 2. 西宮地区雇用対策協議会

芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

会員数 60 事業所

- ・ 4月～3月 「働き方改革」相談窓口 開催回数：12回(20事業所)
- ・ 4月5日・6日 新入社員研修 参加：73名
- ・ 8月12日 雇用シェア活用説明会 参加：8名
- ・ 9月24日 新入社員フォローアップ研修 参加：28名
- ・ 1月21日～2月25日 労務リスク管理セミナー 参加：52名 オンライン配信
- ・ 1月21日 新春講演会 参加：18名

## 3. 西宮珠算振興会

珠算能力の普及と珠算教育の振興を図るため、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所の行う珠算検定に対する協力等を行っている。

会員数 15名

### ◇競技大会・検定・会議等

第49回兵庫県通信珠算競技大会(実施 8月29日、参加 107名)

第62回オール西宮珠算競技大会(実施 8月29日、参加 60名)

下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験(実施 5回)

上級・暗算上級・段位認定試験(実施 3回)

役員会・総会・正副会長会議・監事会(実施 7回)

## 4. 西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

会員数 15名

## 5. 西宮市商業近代化協会

小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

会員 市内小売市場、商店街の34団体

## 6. 一般財団法人西宮更生保護協会

令和2年11月12日の一般財団法人設立総会を経て、任意団体から一般財団法人となった。西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体(西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主BBS会)に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っている。

会員数 147名(法人及び団体36・個人111)

## 7. 環境再生保全機構(徴収業務受託団体)

汚染負荷量賦課金申告・納付説明会の開催や、申告書等受理等の業務を受託している。

用紙申告 2事業者、オンライン申告 25事業者

## 8. 日本容器包装リサイクル協会

容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会が受託している。

受付状況 12月～3月 6件受付(今年度分、紙申込6件、オンライン申込0件)